

平成 2 5 年 第 8 回
仙 北 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

平 成 2 5 年 7 月 2 5 日

仙 北 市 教 育 委 員 会

平成25年第8回仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 平成25年7月25日(木) 午後2時00分

2 場 所 角館庁舎 西側庁舎2階 第4会議室

3 出席委員

| | |
|----------|-------|
| 委員長 | 佐久間健一 |
| 委員長職務代理者 | 安部哲男 |
| 委員 | 河原田修 |
| 委員 | 坂本佐穂 |
| 教育長 | 熊谷徹 |

4 出席した事務局職員

| | |
|------------------------|-------|
| 教育部長 | 田中宣男 |
| 教育次長兼教育指導課長 | 田口桂一郎 |
| 教育総務課長 | 畠山靖 |
| 生涯学習課長 | 成田祐子 |
| スポーツ振興課長 | 田口幸栄 |
| 文化財課長 | 小松誠一 |
| 国民文化祭推進室長 | 草薨悟 |
| 教育指導課参事 | 渡辺久信 |
| 教育指導課参事兼田沢湖学校給食センター所長 | 稲田正之 |
| 教育指導課参事兼角館学校給食センター所長 | 藤村一栄 |
| 教育指導課参事兼西木学校給食センター所長 | 芳賀京子 |
| 生涯学習課参事兼角館公民館長 | 本田俊彦 |
| 生涯学習課参事兼西木公民館長 | 武藤真利子 |
| 生涯学習課参事兼学習資料館・イベント交流館長 | 鈴木孝昭 |
| 生涯学習課参事兼市民会館・田沢湖図書館長 | 藤原眞榮 |
| スポーツ振興課参事 | 草薨正勝 |
| 文化財課参事 | 中村和彦 |
| 角館町平福記念美術館長 | 大楽裕 |

5 議事

(1) 議案審議

議案第17号 平成25年度仙北市一般会計補正予算の教育費について

(2) 報告事項

報告第31号 仙北市就学援助費支給要綱の一部を改正する要綱制定について

報告第32号 仙北市生涯学習推進本部設置要綱制定について

報告第33号 仙北市就学指定校変更の許可について

6 審議の経過及び結果

(佐久間委員長)

ただ今から、平成25年第8回仙北市教育委員会7月定例会を開催いたします。

次第により会議を進めさせていただきます。書記には高倉参事、栗原主任を任命いたします。議事録署名は、今回、河原田委員、安部委員をお願いいたします。

前回会議録の承認については、会議終了後をお願いいたします。

次に、次第4、委員長挨拶ということになっておりますが、座ったままで挨拶をさせていただきますと思います。今年度も学校訪問をいたしました。委員の皆様からは、後ほどご感想等がありましたらお願いをいたします。なお今回は、各学校に要望事項をということで回りました。もし要望事項で、事務局にまとまったものがございましたら提出をお願いいたします。

角館高校が、野球大会で大活躍をされました。私どもも決勝戦の応援に行きましたが、閉会式で高野連の会長が講評を含めてご挨拶されました。全県50校チームがありましたが、角館高校は模範のチームであったということでもあります。全試合を通じてエラーが少なかった。それ以外に選手の色々なことに対する評価が良かったのではないかと思います。決勝戦であればバッターに直撃したのが三つもありましたが、選手は抗議することも無く、整然として試合に望んでいる姿は、大変感動をいたしました。これから中学校野球大会も角館中学校が代表で出ます。今後も期待しているところです。仙北市は、スポーツ振興課を設けて色々取り組んでいる最中であります。冬のスポーツもあり、これを弾みにさらに仙北市の名声を高めていただきたいと思いますと感じてまいりました。

西木正明展が、コーナーを設置して開催されています。教育委員会で、色々要望をし、お願いをして実現をいたしました。関係された皆さんの労をねぎらいたと思います。私も見せていただきました。大変ご苦勞をされた先生の物が並んでまして、大変素晴らしい展示会でした。非常にありがとうございました。

この前、全県教育委員長、教育長会議が県でございました。現在、中央教育審議会で審議されております教育委員会制度の改正について、具体的な審議内容について、担当されている関係機関の方の説明とパネルディスカッションがございました。今は合議制で教育委員会が行われてきていますが、これを首長に権限を大きく委譲するという改正についての、秋田県内の委員の皆さん、教育長の皆さんからのパネルディスカッションで、意見をお聞きするという内容でございました。賛否両論の話し合いが進んでおりましたが、いずれ教育の大改正でありまして、大きい市に県の教職員の人事権を委譲し、さらに教育職員の給料負担者を一致させるというような改正まで踏み込むという説明でありました。今も一部行われていますが、これからどのようにっていくかは、中央教育審議会で議論されていくと思います。色々な情報が入りましたら、私たちにもお知らせ下さい。以上で私の挨拶を終わります。

次に教育長の事務報告に入ります。

(熊谷教育長)

それでは、定例会事務報告をさせていただきます。6月22日、角館南高等学校創立80周年記念講演会がございました。7月2日、教育委員会学校訪問が神代幼稚園、角館小学校

から始まっています。4日、ただ今委員長からお話がありました、平成25年度全州市町村教育委員長、教育長会議でございました。10日、西木正明講演会が樺細工伝承館で行われました。13日、女流画家協会秋田県角館展セレモニーで前期、後期に入れ替えて展示します。全国的に活躍されています女流画家の作品展で大変素晴らしい内容になっております。16日、JFAこころのプロジェクト「夢の教室」夢先生を囲む会で、夢先生は、小学校の方に行きテレビなどでも放映されました。教育効果の高い授業ではなかったかなと思っております。18日、大曲養護学校せんぼく分教室夏まつりに参加してまいりました。これも大変良い行事でありまして、今後、秋祭りということで、教育委員会でもバックアップしながら参加したいと思っております。24日、知事の県政報告会に参加しております。25日、本日、第18回北浦、滴石史談会交歓会でございました。

今後の行事予定として、7月30日、地域運営体連絡協議会。15日、仙北市成人式。16日、教育委員会8月定例会となっております。

今後の学校関係行事として、7月23日から8月23日まで、仙北市内各小、中学校夏季休業でございます。

先ほど委員長よりお話がありました中で、中央教育審議会のこれからの教育委員会の方向性につきまして、情報ということでした。昨日、知事との懇談会で、佐竹知事が全国知事会の文教環境委員長にご就任なされたとのことでした。いずれは、首長の意向が教育に反映されなければいけない。佐竹知事は、委員長なので、2、3年内にそのような方向に行くのではないかと思います。知事会は、その方向にいきたいと思っているそうです。

以上であります。

(教育長が、上記内容等について、資料に基づき説明する。)

(佐久間委員長)

以上で教育長の事務報告を終わります。ご質問ありませんか。

—質問なし—

(佐久間委員長)

ないようですので、教育長の事務報告を承認することにいたします。

—暫時休憩—

(佐久間委員長)

それでは会議を再開します。

議案審議に入ります。議案第17号を議題とします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(畠山教育総務課長)

議案第17号平成25年度仙北市一般会計補正予算の教育費について説明します。資料をご覧ください。

(畠山教育総務課長が、補正予算について、資料に基づき説明する。)

(佐久間委員長)

説明が終わりました。ご質問ございませんか。

(佐久間委員長)

質問がないようですので、議案第17号を採決いたしますが、本案について可決することにご異議ございませんか。

—異議なし—

(佐久間委員長)

議案第17号は、提案のとおり可決することに決定いたしました。

次に報告事項に入ります。

報告第31号を議題とします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(田口次長兼教育指導課長)

報告第31号仙北市就学援助費支給要綱の一部を改正する要綱制定について説明します。資料をご覧ください。

国では、この8月1日から生活扶助基準を見直すこととしており、それによって少なからず影響がでて、年度途中から、これまで認定された方が否認定になることも見込まれます。これまで認定されていた方が不利益にならないよう、また、児童生徒の教育を受ける機会の妨げとならないよう、平成25年度については、これまでどおりの基準で支給することとする要綱の一部改正でございます。

—資料説明—

(佐久間委員長)

説明が終わりました。質疑に入ります。ご質問ございませんか。

(安部委員)

特例措置の平成25年度におけると書いているので、来年度どのようになるのかお知らせ下さい。

(田口次長兼教育指導課長)

新基準による算定での影響については、ただいま調査中ですが、国でも教育等へ出来限り影響を及ぼさないようにとの対応方針が示されており、26年度以降については、今後の国の税制改正の内容を受けて、これまでの認定基準に比べ、受給者が不利益にならないよう対応を検討して参ります。

(安部委員)

不利益にならないようにしていくということですね。

(田中部長)

この件については、6月の議会の一般質問でもありました。26年度の詳細については、明示されていないです。次長が言いましたように、国の方針が出しだい検討しながらはかっ
ていきたいと思えます。

(佐久間委員長)

報告第31号については承認することに、ご異議ございませんか。

—異議なし—

(佐久間委員長)

報告第31号は、提案のとおり承認することに決定いたしました。

続いて、報告第32号を議題とします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(成田生涯学習課長)

報告第32号仙北市生涯学習推進本部設置要綱制定について説明します。

生涯学習推進本部設置要綱については、生涯学習を推進するための組織として本部を設置するものです。昨年度策定しました、第2次社会教育中期計画では、早期に設置し機能させるように示されておりました。これにより生涯学習活動が図られて、様々な施策が展開され、

向上していくことと考えております。

—資料説明—

(佐久間委員長)

説明が終わりました。ご質問はございませんか。

(安部委員)

こういう設置要綱に疎いんですが、推進本部の会議というのは、本部長が招集するとなっていますが、1年に1度あるのか、本部長が招集する時はどんな時なのか教えて下さい。

(成田生涯学習課長)

できましたら、1年に1度は推進本部を設置したのでやりたいと思っております。仙北市としては取り急ぎ、取り組みたい事業等関係機関から聞いて反映させていきたいと思っております。

(安部委員)

要望です。生涯学習をより推進していきたいと本部を設置したことは良いことだと思いますが、本部を設置した以上は、少なくとも1年に1回は会議を開いてほしいと思います。是非そのような方向に推進本部をやってほしいと思います。

(熊谷教育長)

ただ今、安部委員のお話につきましては、生涯学習推進本部は以前から話題になってました。生涯学習は、市をあげてやるものだというのが理念です。本部を設置することによって、市全体として、オール市でかかるという意気込みを示すということです。また形だけでなく、年1回なり、きちんと行って、生涯学習を大いに推進していきたいと思っております。市長は、生涯学習に明るい方でもありますので、市長の思いもありますので、市長と相談しながら進めていきたいと思っております。

(安部委員)

結局今、教育長が言った市全体としてやっていくんだという措置はできたんです。実質的には、生涯学習課が担当することになると思います。せめて1年に1回は、推進本部で共通理解、確認をしていかなければと思います。私はそのことを言いたかった訳です。

(佐久間委員長)

私からも一言、教育審議会では協議されていますが、教育そのものが首長の権限が強くなるということでもあります。そうなりますと教育行政といいながら、仙北市でも例えば100キロマラソンであれ、田沢湖マラソンであれ、観光事業か教育事業か地域活性化事業か明確でないという事業がたくさんあります。そういう面で市全体を巻き込んだ打ち合わせというのは、仙北市の場合、絶対必要だと思いました。そういう見地から教育制度が改正になりますが、生涯学習推進本部というのは、全市を巻きこんで進めていくということは、重要な位置づけになると思います。

報告第32号については承認することにご異議ございませんか。

—異議なし—

(佐久間委員長)

報告第32号は、提案のとおり承認することに決定いたしました。

次に、報告第33号を議題とします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(田口次長兼教育指導課長)

報告第33号仙北市就学指定校変更の許可について説明します。

平成25年6月12日、申請のあった指定校変更1件について、許可することとしましたので報告いたします。

—資料説明—

(佐久間委員長)

説明が終わりました。ご質問はございませんか。

—質問なし—

(佐久間委員長)

報告第33号は、提案のとおり承認することに決定いたしました。

次に、報告第34号を議題とします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(田口次長兼教育指導課長)

報告第34号区域外就学の承認について説明します。

平成25年7月1日、申請のあった区域外就学願い1件について、承認しましたので報告いたします。

—資料説明—

(佐久間委員長)

説明が終わりました。ご質問はございませんか。

—質問なし—

(佐久間委員長)

報告第34号は、提案のとおり承認することに決定いたしました。

以上で議案及び報告の審議を終わります。続いてその他に入ります。いじめ、不登校について報告をお願いします。

(田口次長兼教育指導課長)

いじめについては、5月については、小学校ゼロ、中学校ゼロ件の報告でしたが、6月は中学校1件ございました。不登校については、小学校で2人、中学校においては8人計10人の報告となります。

(佐久間委員長)

報告が終わりました。ご質問ございませんか。

それでは、会議録のホームページへの掲載内容について説明をお願いいたします。

(畠山教育総務課長)

会議録のホームページへの掲載ですが、今回は第6回となりました5月22日の会議録でございます。そのホームページの掲載の(案)でございます。皆さんに事前に配付していましたが若干変わっております。見にくいところもありますが、皆さんから意見をいただいて、その後にホームページに載せたいという流れでいきたいと思っております。

—資料説明—

(佐久間委員長)

説明が終わりました、ご質問ございませんか。

再度ご確認をいただいて、あれば7月31日まで教育総務課まで連絡をお願いいたします。

そのほかに報告がありましたらどうぞ。

(田中部長)

8月6日、総務文教常任委員会協議会が予定されております。8月8日に議会臨時会が予定されております。案件は、まだわかりませんが、多分企業誘致の関係だと思われます。8月19日から議会定例会、最終日が9月6日になっております。あくまでも予定です。8月19日の議会定例会の教育行政報告の取りまとめをしている最中です。8月16日に教育委員会定例会が予定されていますが、その1週間ほど前までに調整を図りたいと考えております。8月6日の総務文教常任委員会協議会ですが、報告事項として考えていますのは、成人式、生保内節盆踊り大会の状況、田沢湖マラソンの申し込み状況等です。来年3月14日から16日までのモーグル大会についても報告したいと思っております。白岩焼きの窯跡の件ですが、5月31日付けで原状復旧が終了しております。今現在、市長部局と事故調査委員会について調整中であり、近々委員会を開催していただく旨、職員の処分についても検討、協議中でございます。

(佐久間委員長)

ほかにございませんか。

(河原田委員)

ホームページが閲覧できるようになって、何人か見ている方はわかるものですか。

(畠山教育総務課長)

何人が見たかどうか。総務課の広報係でやってますが、そこで確認がとれればですが。

(佐久間委員長)

今回の学校方訪問の総括をしたいと思います。

教育委員の皆様には何か感想をいただいて、取りまとめたものは、次回に報告して下さい。

(安部委員)

今年は、私たちは教育委員会として学校訪問をする意義というものを、どちらかというところ今までは学校を見せてもらって良しとする部分がかかなり多かったので、今年は教育委員会に要望する事項を聞かせてもらおうというのが一つです。それについては、要望といっても予算の伴う部分が非常に多かったです。私個人としては、学校としての一体感はあるのかな。学校全体として子どもを育てるということを情熱を持ってやっているかなというところを是非見せてもらいたいと思って、そういう観点で見せてもらいました。ほとんどの学校は、情熱を感じる経営をやっていて、心強い思いをいたしました。昨年も学校訪問をした感想にも書かせてもらいましたが、今回も同じような感想を校長自身が変われば学校が変わると強く感じました。もう一つは、学校だけが独立して頑張るというのではなく、地域の皆さんと、どのように手を結んで頑張っているかと、学校から情報を発信し、地域の力を借りて、子ども達に様々な形で、より深まりをしようと、そのような試みが、校長の個性ある考えが、各学校とも地域連携が行われているなと感じました。

(河原田委員)

私も今年で3年目になります。私は教育委員というよりも、父母会の参加者という感じで、授業を見せていただきました。学校では、色々工夫をして、子ども達に興味を引くような授業を、学校によって色々取り組まれているなと感じました。各学校によってPTAの参加の数がかなり違うと聞いて、どちらかというところ小規模校の方がPTAの参加が良く、大きい学校になるとPTAとの繋がりが希薄になっているというようなことが気になります。

(坂本委員)

今回私は、仕事の都合等で伺えなかった学校が3校あり残念でした。地元の学校を見ることができなかったことが心残りです。同じ地域にある小学校から中学校に進学する学校で、小学校では元気な声が聞こえていたのに、中学校になるにつれて元気がなくなっていくところがありました。原因は年齢だけではないのではと思いがあって、小学校の時あれだけ頑張れたんだから中学校に行っても力を発揮できるはずなので、小中の連携を考えていく必要があるのではないかと感じました。非常に細かいことですが、学校の掃除をするぞうきんが、目の高さに掛かっている学校があって、やはり見た目にも、衛生面でも少し気になったところがありました。学校自体は、綺麗な学校が非常に多くて安心いたしました。

(佐久間委員長)

今回は、校長、教頭先生、教務主任の方を、時間の空いている限り訪問の後に参加してもらいたいということをお願いいたしました。ある小学校の校長先生は、スーパーへ買い物に行ったら、先生方は遠くに駐車するようにと指示をされた。先生であってもゴミを拾える先生になってもらいたい。不潔にしてくる子どもを抱きしめることができる先生になってもらいたいと、校長先生が来ていきなり先生方に話をしたということが、一番印象に残りました。やはり校長先生の姿は、そうでなければならぬと思いました。ある校長先生は、野菜を売って少しずつお金を貯めて、卒業式に子ども達に渡してやるそうです。お金のありがたさは、そういうことで子どもを育てるということに感心しました。学校に掲示している、絵画、掛け軸に説明が添えられていない学校があります。これは先輩の校長先生方、父兄の皆さん方、誰がやったかわかりませんが、先輩を敬っていただきたいと思います。

(熊谷教育長)

校長の指導力が、一段とパワーアップしているなど感じました。新しくおいでになった方、継続されている方、学校を変われた方がおられますけれど、校長が意欲を持って取り組んで教職員の指導に当たっていると感じました。職員もそれに答えていると感じました。エネルギーな学校経営が見えて嬉しかったです。教育に相応しい環境も、意図的に競い合っているのかなと感じるほど、各学校工夫があり大変良かったと思っています。子ども達の表情も大変良くて元気です。子ども達のより積極的な活動は、本市の課題だと思います。田口次長、鈴木所長と協議しながらやっていきたいと思っています。河原田委員よりお話がありました、PTAの参加人数については、正にそのとおりです。北浦教育文化研究所と相談しながら、「きたうら」の教育委員会だよりで、PTAを啓蒙するような記事を載せたいと思っています。

(佐久間委員長)

ほかにありませんか。

(河原田委員)

ある小学校で、今のお父さん、お母さんぐらいの人が書いた、美術展の秀作展がしばらくの期間やっていると「きたうら」にも載っていましたが、できれば皆さんに見てもらえばいいなと思いました。

(畠山課長)

来月、8月の定例会を16日(金)午後12時30分からということでしょうか。
—教育委員全員了解しました。—

(佐久間委員長)

大変長い間ありがとうございました。これもちまして7月定例会を閉会いたします。

7 閉会宣言 平成25年7月25日 午後3時45分